



2021年11月26日

各 位

会 社 名 サクサホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 丸井 武士  
(コード番号 6675 東証第1部)  
問 合 せ 先 取締役 IR 室長 上田 康夫  
(TEL. 03-5791-5586)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年11月26日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月17日公表しました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想（A） （2021年5月17日）	百万円 31,500	百万円 750	百万円 800	百万円 400	円 銭 68.49
今回修正予想（B）	30,000	△700	△550	未定	未定
増減額（B－A）	△1,500	△1,450	△1,350	－	－
増減率（％）	△4.7%	－	－	－	－
（参考）前期連結実績 （2021年3月期）	36,561	2,288	2,269	△217	△37.31

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、上記の連結業績予想は、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

#### 2. 修正の理由

前回公表の予想では、2020年10月に発生した旭化成マイクロシステム株式会社の半導体製造工場の火災によるキーテレホンシステムなどの製品に使用する電子部品の供給不足を見込んでおりましたが、想定以上に影響が拡大したことや半導体不足等の調達難による売上高減少に加え、材料・部品等の調達価格の大幅な高騰により、営業利益、経常利益が前回予想値を大幅に下回る見込みとなりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、子会社の事業譲渡益 35 百万円を特別利益として計上予定ですが、2021年5月31日に公表しました中期経営計画の施策である神奈川県相模原市他に所有する不動産の収益化・流動化を進めており、当第4四半期に実施予定の入札結果により、特別損失の見積り額に大きく影響を及ぼすことが見込まれるため、「未定」とさせていただきます。入札結

果により業績への影響を合理的に見通すことができましたら速やかにお知らせいたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上